



2025 明治安田 J3 リーグ 第 10 節
4/20 (日) 14:00 kick off
@岐阜メモリアルセンター長良川競技場

today's guest

カマタマーレ讃岐

順位表 4/13現在

基本 9 試合消化時点

勝点、得失点差、得点、失点、
岐阜戦の戦績（岐阜から視て）

注：＊印は消化試合が数字分少ない

1	FC大阪	19p	+5	10	5	A△
2	栃木 C	18p	+7	16	9	
3	鹿児島	16p	+7	17	10	
1*4	北九州	15p	+5	9	4	H○
5	宮崎	15p	+3	11	8	
1*6	金沢	14p	+3	12	9	H●
1*7	福島	14p	+2	14	12	A●
8	奈良	13p	+1	13	12	A△
1*9	八戸	11p	0	8	8	H●
10	栃木 SC	11p	-1	6	7	H●
11	讃岐	10p	-2	7	9	
1*12	長野	10p	-3	10	13	
13	琉球	9p	-1	7	8	
14	高知	9p	-2	13	15	
2*15	松本	9p	-2	7	9	H△
16	群馬	9p	-4	10	14	
17	相模原	9p	-5	7	12	
1*18	沼津	8p	0	7	7	
19	岐阜	6p	-6	9	15	---
20	鳥取	6p	-7	6	13	A●

次回HomeGame

第12節 vs.アスルクラロ沼津

5/6 (火.祝) 19:00

@岐阜メモリアルセンター長良川競技場

大酒場 ホームラン

名鉄岐阜駅前（三菱UFJ銀行隣り）
年中無休 午後3時から営業

TEL.058-263-5201

「いらっしゃいませ」より
「おかえりなさい」が似合う
アットホームな韓国料理店。

『チヂミ屋』は
JR岐阜・名鉄岐阜駅から徒歩3分。
休：月曜日

今日もここから
串かつで一杯

煮込み珍道中

14:30 ~ 22:00 (L.O. 21:00)

※売り切れ次第、終了です

<定休日：日曜・祝日>

TEL. 058-252-1580

忠節橋
通り

JR 岐阜駅
北口より
北西方面へ
徒歩約 10 分

★

アメリカ

ドミ

ン

+

JR

岐阜駅

通算対戦成績 全21試合（J2:10試合、J3:10試合、地域決勝：1 試合）
岐阜12勝 / 讃岐6勝 / 3分け Jリーグ岐阜ホーム戦：6勝2分2敗

直近の対戦結果 2024/09/08 讃岐 4-0 岐阜
J3 - 27節@ピカスタ

ここ
3 試合の
公式戦の
結果

岐阜

2025/04/13 J3 - 09節@長良川
岐阜 0-1 栃木 SC

2025/04/05 J3 - 08節@ロート F
奈良 1-1 岐阜

2025/03/29 J3 - 07節@長良川
岐阜 1-1 松本

讃岐

2025/04/13 J3 - 09節@ピカスタ
讃岐 0-2 松本

2025/04/06 J3 - 08節@愛鷹
沼津 1-1 讃岐

2025/03/30 J3 - 07節@ギオン S
相模原 1-1 讃岐

●2025 シーズンの J 3、長く暗いトンネルから抜け出せずにいる FC 岐阜。4/13 (日) 第 9 節・ホーム栃木 SC 戦は、大雨の中での試合。お互いに攻撃が活性化しなかったが、栃木が岐阜 PA 内でのショートパスを繋いで押し込み、先制点。岐阜はなかなか反撃の糸口が掴めず、ようやく掴んだチャンスも生かせずに無得点。試合は 0 - 1 で終了した。

この試合で敗れてしまった FC 岐阜は、順位は 19 位と変わらず、そして 6 試合未勝利という成績に。これまでの対戦相手 9 チームのうち、7 チームが現在の J 3 上位 10 チームに入っているということを差し引いたとしても、この成績は非常に憂慮すべき事態だ。既にシーズン全 38 試合中 9 試合、つまり約 4 分の 1 を消化しているにも関わらず、なかなかチームとしての攻撃の形が見えてこない。失点がリーグワースト、しかも無失点試合が 1 つも無いという守備の問題も改善されていない。そして、リーグ残留ライン = 試合数という、これまでの経験則によると、既に勝点が 3 不足しているという状況、また、JFL には J クラブライセンス保有クラブがひしめいている状況は、本当に危機的な状況だ。まずは現在の順位（19 位：JFL 入れ替え戦出場枠が想定される）を脱出することがチームの目標になるが、そのために、フロントもチームも、やれることを全力でやり尽くして欲しい。そして、今日の試合にも全力で準備して、全力で戦い、勝利を掴み取って欲しい。

さて、今節の対戦相手はカマタマーレ讃岐だ。2019 年に J 3 に降格して以来、6 季連続で下位に低迷しているチームで、昨季は夏場に 5 連勝を達成したものの、それでも最終成績は 16 位。米山篤志監督 3 季目となる今季は、大幅に選手が入れ替わった影響もあってか、現在は 4 試合未勝利で順位は 11 位。失点が 9 点と少ない一方で得点数も 7 点と少なく、前節で対戦した栃木 SC と似たような状況のチームだ。ホーム連戦の 2 試合目、そして 2 週間のリーグ中断となる前の今節は、何としても勝利で終わりたい。

讃岐との（J リーグでの）通算対戦成績は、岐阜の 11 勝 3 分 6 敗・31 得点 25 失点。J 3 での対戦では 6 勝 2 分 2 敗・16 得点 11 失点となる。昨季のホーム戦だった 3/10 (日) 第 3 節は、序盤から互いにゴールの応酬となるが、#24 栗飯原尚平のゴールが決勝点となり、4 - 3 で勝利。しかし直近の対戦だった 9/8 (日) 第 27 節・アウェイ戦では、試合終盤に讃岐にゴールを奪われ続けて 0 - 4。今節は、そのリベンジを果たさなければならない。

讃岐で最も警戒すべき選手には、#60 森川裕基を挙げる。チーム最古参で現在 2 得点、豊富な運動量を誇る中盤の主軸選手だ。また、今季の讃岐の守備には東京 V から期限付き移籍している GK #41 飯田雅浩の活躍が大きいが、岐阜の攻撃陣には、その壁を打ち破ってゴールを決める姿を見せて欲しい。そして讃岐には、かつて岐阜に在籍した #10 川西翔太 (2019 ~ 2021 年) や #24 上野輝人 (2023 ~ 2024 年) がいる。彼らも古巣対戦に燃えているだろうが、その気持ちを岐阜の選手たちが上回る活躍を見せて貰いたいところだ。

改善の努力は見られるものの、なかなかチーム復調の流れが掴めずに苦しんでいる今季の岐阜。それでも選手たちを信じて、チームの勝利を信じて、その背中を押すための声援が、FC 岐阜サポーターの力が今こそ必要だ。タオマフやゲーフラ、フラッグでスタジアムを緑に染めて、時には叱咤激励しながら、響き渡るチャントや拍手で、選手たちを鼓舞しよう。そして今節こそは、試合終了の笛と同時に選手たちと共に勝利の歓喜を分かち合い、万歳四唱そして“HYPER CHANT” を、このホームスタジアム・長良川に響き渡らせよう。(ささたく)

投稿募集 !! gidaidohri@gmail.com

【第9節】岐阜 0-1 栃木 SC

●前日までは快晴だったのに、試合当日は春の大雨。1日早く試合があれば……と思いつつ、でもこれだけの雨量でも、ほとんどピッチには水たまりができていなかったような。長良川のピッチの改修効果を実感し、関係者に改めて感謝します。さてこの試合では#16 西谷亮がベンチ外。前の試合で負傷交代に見えたから、ちょっと心配です。

そして、調子の上がらないチーム同士、先制点をどちらが決めるかが重要で、すぐに岐阜は仕掛けるのかと思ってたんですが……昨季の上野監督と同じ（と表現したら失礼かしら？）で、「その戦術、ウチの選手層では難しくないですか？」と僕は感じるようになってしまいました。例えば、頑なに採用してる4バックですが、両SBが上がるのは良いとして、内側にも自由に絞るもんだから、ほとんど2バック（苦笑）で、左右のスペースを狙われてしまう。それと同時に、守備ライン付近で味方が入り乱れるから、誰がどのスペースを担当するのかが、即座に判断できていないようにも見える。失点シーンは正にそんな感じで、あれだけ多くの味方が自陣PA内にいても、相手3人のショートパスを止められなかった。猛省しなくてはダメです。そしてパスミスが目立つのも、『誰がどこにいるか決めていない』からではないかと思う。逆に言えば、選手たちの視野が広くてパス精度が素晴らしければ、良い連係攻撃ができるのかもしれないけれど、今の時点では、もう少し選手間の動きを制限した方が良いように思う。ワンタッチパスではなく、トラップして味方を探している間にテンポが悪くなり、相手に詰められるシーンも多かった。それと、前線に3人いてもボールが届かないか、届いても攻撃が繋がらないんだから、とりあえず枚数減らして少しずつ進撃した方が良いように思います……（溜息）。岐阜で決定機らしい決定機といえば、1回ぐらいだったかしら。それも#28 箱崎達也がトラップしちゃったんだよなあ……（溜息）。相手のゴールは力まずに足を振っただけなんだから、そんなに焦る必要はないからね？次は頼みますよ？#9 ドウドウの後半ATは、あれは決定機と言えるのかなあ……かなりコースが限定されてたし、利き足じゃ撃てなかったからねえ。それよりも僕が気になったのは、簡単にオフサイドを取られまくってたこと。#11 佐々木快とFW特性が違うのなら、ボールの出し方も変えないとダメじゃない？前半にリードを許しながら、シュート総数が7本と見せ場も少なく、またもホームで敗戦。この悪い流れを断ち切るためには、思い切った選手起用や戦術変更が必要なんじゃないかと僕は思う。今日の試合こそは、そうやって勝利してくれると信じたい。（ささたく）

●とにかく、まず、一番最初に申し上げたいのは、一日中降ってたにも関わらず、ピッチに水溜りが出来なかったコト。感動と称賛しかない。関係者の皆様、ありがとうございます。以上。

……いや、ホント、これ以上、語るコトは……、あ、もう一つ、大事なコトがあった。あの天候にも関わらず、最後まで現地で応援してた皆様にも敬意を表します。そんな中、DAZN 観戦だった自分がなんか言うのは申し訳ないんだけど、敢えて、投稿します。

松本戦、奈良戦とエンタメとしては楽しめたし、内容はともかく、結果として勝ち点1を得たのだから、それなりの評価はしていたんだけど、この試合はね。結果も内容も見た目もダメな試合は、もう、どうしようもない。思うに、そもそも、『適材適所』ではないのだ。どう見ても、あいチャンの左も大吾の右も合ってるとは思えないし、ましてや、箱崎のトップ下……、あ、いや、コレは前段と後段をひっくり返すべきかな？いずれにしても、「ソコじゃないでしょ？」としか思えなかった。

そして、キツイ言い方をするけど、失点シーンには開いた口が塞がらなかった。あれだけ人数いて決められたんだから、そら、セランテスも怒るわね。でもって、終了間際のドウドウ。

アレが決められないのがツライ。せめて、同点にして、多少なりとも救われたかったなあ。でも、最終ラインまで下りてきて、ボール奪取した場面もあったし、燃料切れだったのかもね。次こそは決めてくれ！>ドウドウ。

ただ、それ以外に沸いた場面は、前半にあった11番へのクロスと後半のゴール前混戦ぐらいか。まあ、あんなにゴール前に人数いたら決めるのは難しいよね（苦笑）。

兎にも角にも、大島サンのサッカーはずいぶんと難解なんだろう。未だに、選手が理解しきれてないみたい。レギュラーメンバーも含めて『最適解』を探す旅が続くんだろうなあ……。無事に辿り着けるか、心配だけど。昨季終盤の快進撃は一過性のもの。積み重ねた結果だとは強化担当や編成担当が思っ

てなかったってコトなんだろう。その上で、大島サンを選択したってコトなんだろうなあ。前にも書いたような気がするけど、自分的には監督を云々する気にはなれない。もちろん、残留は絶対だけでもね。次節が終われば半月ほど空く。立て直し、積み上げを期待してるよ！（ぐん、）

●下位リーグの結果と順位表を載せるのは『岐大通』の風物詩なのかもしれないけど、まさかクラブがそれを期待してるってことは、ないよね？というくらいのテイタラク。

最初は3人のMFがどうか仰っていた大島監督、昨今は「チームはどんどんよくなっている」と仰っていた大島監督、この試合のあとではそんな世迷言（比喩）は出てこなかったみたい。まあ、ひょっとしたらもしかしてこの試合の後で言わなかっただけで「チームはどんどんよくなっているのかもしれない」。でも、その「どんどん」はあくまで『当社比』の話であって、もし岐阜がチームとしてよくなるまでの間、他のチームは現状のまま待っていてくれるとでも思っているのなら、ゴキゲンな解釈もいいトコなんですけど。

選手ががんばってないなんて言いません。選手はがんばってます。きつと。問題は「がんばって、このテイタラク」ということ。こうも毎年同じような展開を見せられると、クラブ的にはこの現状は『失敗』じゃなく『成功』と認識しているんじゃないかとすら感じてしまう。つまり、クラブは監督に「結果が出るサッカー」をやりなさいとは言ってなくて、「ばく（誰とは言いませんよ）のかんがえるさいきょうのうつくしいサッカー」をやりなさい、と言っているのではないかな。だとしたら、結果が出ないサッカーを監督が選手にやらせようとしていても問題はない。だって、オーダーが違うんだから。『岐大通』編集担当として申し上げます。JFL 順位表掲載の準備は来ています。いつでもOK。以前も書いたと思うけど、「J3に残留『してくれればいい』」というフェーズは終わっていて、いまは「残留『してください』」フェーズ。このままいけば、近いうちに「『お願いですから』残留してください」フェーズに入ることでしょう。昨今の試合内容からは、そう思わざるを得ませんね。（吉田鑄造）